

8. 故障かなと思ったら

まず、下記事項をご確認ください。本器は絶対に分解しないでください。修理は販売店または弊社にご相談ください。

症状	点検箇所	対処方法
電気が流れない	出力スイッチはONにしていますか？	・5ページ「電源の入切」を参照ください。
	電源、電気柵ともに正しく接続されていますか？	・2～4ページの「3.接続方法」「4.ソーラーパネルの接続」を参照し、正しく接続されているか確認してください。 ・ケーブル先端のワニグチクリップが、電気柵ワイヤーやアースをきちんと挟んでいるか確認してください。
ショックが弱い	出力スイッチおよび表示ライトを確認してください。	・出力スイッチを「ハーフ出力」にしていますか？また表示ライトで電圧表示を確認してください(5ページ参照)。
	バッテリー残量を確認してください。	・バッテリー残量は「最大出力／バッテリー残量」で確認してください(7ページ参照)。
	漏電箇所はありませんか？	・8ページの「起こりやすい漏電箇所」を参考に、柵の見回りをして、問題を解消してください。
	アースが不足していませんか？	・アースが十分でないと電気柵の効果が軽減してしまいます。アースはすべて地中へ打ち込んでください。 ・砂利、砂、堆肥場ではアース不良となりやすいため、アースを追加するか、湿った場所に移動してください。 ・アース確認方法に沿って、アースを確認してください(総合カタログ「アース」のページを参照ください)。
	柵の延長距離が実働推奨距離に合っていますか？	・各本器がもつエネルギー量によって、最大延長が決まっています。12ページの実働推奨距離あるいは高負荷時延長距離を参考に、余裕のある距離で使用してください。
すぐなくなるバッテリーが	バッテリーサイズまたはソーラーパネルの接続方法が間違っていますか？	・50Ah以上のバッテリーをご用意ください。容量が小さいとバッテリーあがりの原因につながります。 ・ソーラーパネルは接続方法が2通りあります。正しく接続されていないと、正常に作動できません。
した水没蓄	本器が正常に動作しない。	・修理が必要ですので、販売店または弊社へご相談ください。

上記のように、電源、漏電、接続を確認した上でも、正常に動作しない場合、まれに本器自体の故障も考えられます。電圧テスターをお持ちの方は、次の手順で本器自体の確認を行ってください。

【本器自体の点検方法】

- ①本器と柵・アースすべての接続をはずします。
- ②テスターのアース(地中)へつなぐケーブルを本器のアース接続端子へ、フェンスへつなぐケーブル(フック)をフェンス出力端子へつなぎ、本器を作動させて電圧を測ります。
- ③12ページ各機種種の最大電圧に近い数値が出ていれば、本器は正常です。

10. ソーラーパネルの接続トラブル

ソーラーパネルとの接続は間違っていますか？

ソーラーパネルとの接続の誤りや接続不十分により、本器が停止してしまうトラブルが発生しております。下記参照のうえ、いま一度、3ページの接続方法をご確認ください。



知らないうちに本器が止まっている。

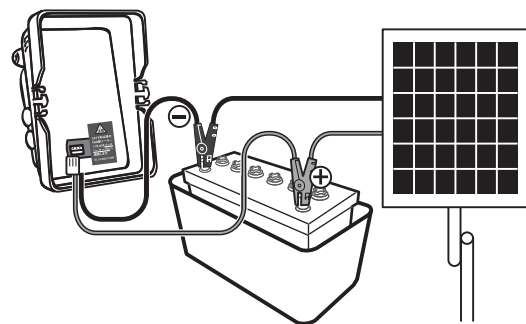


充電コントローラー付属のソーラーパネルを、赤い「注意シール」の下にある「ソーラーパネル接続端子」に接続している。

ソーラーパネルに付属の充電コントローラーと本器内蔵のコントローラーが干渉しあい、発電した電気がきちんとバッテリーに蓄電されません。この場合、エラー表示もなく、気付かないうちに本器が停止してしまいますので、もっとも注意が必要です。

2013年以降のソーラーパネルは、端子をバッテリー接続ケーブルのワニグチクリップへ接続します。3ページを参照ください。

※2013年の前後でソーラーパネルと本器との接続場所が異なりますので特にご注意ください。



3段階LEDディスプレイライトが3色とも同時に点灯している。



ソーラーパネルと本器を接続しただけで、本器とバッテリーの接続をし忘れている。

ソーラーパネルを接続しただけで、バッテリーと本器を接続し忘れているケースがあります。この場合、電圧が不安定になり、LEDディスプレイライトが3色とも同時に点灯し、本器が停止してしまう場合があります。

バッテリーケーブルを使用し、本器の「バッテリー出力端子」とバッテリーの＋端子にも必ず接続してください。

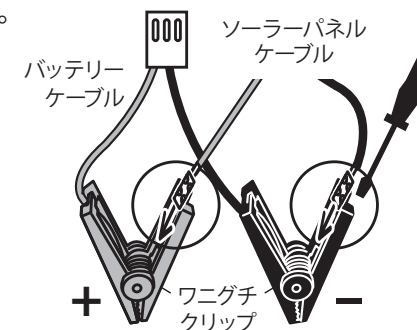


バッテリー残量が上がらない



ワニグチクリップへの差し込みが不十分。

ソーラーパネルケーブルとバッテリーケーブルをつなぐワニグチクリップへの接続が不十分であるケースが発生しています。マイナスドライバー等を使って、端子をしっかりと奥まで差し込んでください。



接続不良ではバッテリーに充電されません。



E B バッテリーのターミナルのボルト・ナット部分にワニグチクリップを挟んでいる。

バッテリーケーブルのワニグチクリップをE B バッテリーのターミナルのボルト・ナットに挟むと、うまく蓄電されないケースが発生しています。ワニグチクリップで接続する際は、ターミナルのボルト・ナットをはずし、直接、端子を挟むようにしてください。



ターミナルのボルト・ナット部分にクリップを挟まない



ボルト・ナットをはずし、直接、端子を挟みます